

平成23年度神戸大学海事科学部アドミッション・オフィス（AO）入試

海事技術マネジメント学科課題論文 『出題の意図』

※この『出題の意図』についての質問、照会には一切回答しません。

本学科では、船舶職員としてだけではなく、国際海事社会の中で先頭に立って活躍できる管理技術者を育てることを目指しています。そのため本学科では、船舶・運航・環境・動力・機関に関する実践的な知識や技術と共に、安全管理・品質管理・技術管理などの一般的な管理（マネジメント）に関する知識・技術・手法を広く学びます。したがって、本学科で学ぶ学生には、海・船の活用技術に対する興味やマネジメントに関する勉学への意欲が求められると同時に、集団の先頭に立って活躍するために必要なチャレンジ精神、行動力並びに協調性が強く求められます。（以上、海事技術マネジメント学科の趣旨）

そこで、本課題は、国際社会において活躍するために、自らが自国への意識を持つことを前提の一つとし、まず、我が国の成り立ちについての認識を問いました。併せて、海事社会が果たしてきた役割について、我が国の成り立ちの過程における解釈を求めています。

次に、国際社会における我が国の位置付けに関する現在の認識と将来の展望についての自説を求めました。

このような現状と将来の認識に基づいて、国際社会あるいは我が国における海事社会の役割を考察させるとともに、その一翼を担う者として、自分が何をしたいのか、何のために本学科への入学を希望するのかを問いました。

本課題は、正解が一つではありません。自らの考え方や解釈を明確に表現できているかを判定し、また、本学科への入学を希望する目的意識や動機を明らかにすることを目的としています。